

## ネイティブボバインカテプシンB

Cat. No. NATE-0167

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** カテプシンBは、プロカスペアーゼ1およびプロカスペアーゼ11を切断し、ジゴニン透過性細胞においてアポトーシスを誘導することが発見されています。カテプシンBの細胞質から核への移動は、胆汁酸によって誘発されるラット肝細胞のアポトーシスに寄与します。PC12細胞におけるカテプシンBのレベルは、アポトーシスが誘導された後、12から24時間で有意に減少します。

**別名** CTSB; カテプシンB; 9047-22-7; APPS; CPSB; カテプシンB1 (阻害); カテプシンII

### 製品情報

|         |                                                                                      |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 種       | 牛                                                                                    |
| 由来      | 牛の脾臓                                                                                 |
| 形態      | リン酸ナトリウム、塩化ナトリウム、安定剤として約6%のEDTAを含む凍結乾燥粉末。                                            |
| CAS登録番号 | 9047-22-7                                                                            |
| 活性      | > 10 ユニット/mg タンパク質                                                                   |
| 組成      | タンパク質、> 30% ビウレット                                                                    |
| 代謝経路    | 抗原処理と提示、特定生物のバイオシステム; 抗原処理と提示、保存されたバイオシステム; コラーゲンフィブリルおよびその他の多量体構造の組み立て、特定生物のバイオシステム |
| 機能      | コラーゲン結合; システイン型エンドペプチダーゼ活性; プロテオグリカン結合                                               |
| 単位定義    | 1ユニットは、25°CでpH 5.0の条件下で1μmoleのZ-リジンp-ニトロフェニルエステルを1分あたり加水分解します。                       |